

長生園だより

社会福祉法人 八戸市社会福祉事業団
 養護老人ホーム 長生園
 (電話：0178-96-5222)
 長生園デイサービスセンター
 (電話：0178-96-3883)
 令和4年10月吉日 発行第62号



<長生園目標>

長生園は、地域と共に歩む社会福祉施設として、内外の環境変化に柔軟に対応しつつ、福祉人材の確保と育成、情報の管理と発信、業務改善、福祉経営の推進などを図りながら、利用者の人権、意思及び人格を尊重し、利用者が「元気で長生き」できる養護と介護を両輪とした質の高い適切なサービスを提供していきます。

ブルーベリー狩り

7月12日(火)、八戸市南郷にある小林観光農園にてブルーベリー狩りを行いました。

数年ぶりの外出行事ということで、皆さま数日前からそわそわしており、「ついに明日はお出かけだ。」「楽しみだ。」などと大変楽しみにしている様子でした。

当日、農園に着き、見事に実ったブルーベリーを収穫していざ実食。「これは甘い。」「おらは少し酸っぱい。」「こっちの木のは甘いぞ！」など会話しながら終始笑顔で楽しんでいる様子でした。曇り空ではありましたが、丁度よい気温で、気持ちよくブルーベリー狩りを行うことができました。

新型コロナウイルス感染症予防により、内容に制限がある中での外出行事となりましたが、皆さまから「楽しかった。」「また行きたいね。」と感想をいただき、開催してよかったなと思いました。

今後も皆さまに満足していただける行事を計画していきます。



納涼会

8月24日(水)納涼会が行われました。

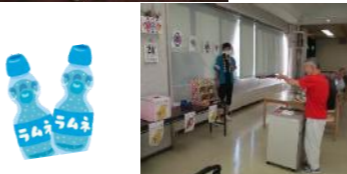
夏の風物詩であるスイカ割りでは、皆さま同士で声を掛け合い、協力して取り組んでおられました。スイカが割れた時には、「わあー！」という声援と拍手が会場に響き渡りました。

夕食には炭火で焼いた焼き鳥、枝豆やとうもろこしなどを召し上がっていただきました。

おかわりする方が多く、「美味しい!」と満足していただけた様子で皆さま沢山召し上がっておいりました。

食後は射的と箱の中身当てクイズを行いました。

射的では普段物静かな方の意外な才能が発見出来たり、箱の中身当てクイズでは予想外の回答が出て笑いに包まれるなど楽しい時間となりました。



収穫祭



10月6日(木)、収穫祭を開催しました。
 今年も園内菜園を行いました。春の土起こしから始まり、雨の多かった夏を乗り越え、皆さまの愛情のこもった手入れの甲斐があって、すくすくと成長し収穫の季節が訪れました。

収穫したカボチャや大根などの野菜を使用した料理が提供され、収穫のよろこびと季節を感じながら美味しくいただきました。



行事写真

棒サッカー大会



敬老会



衣料訪問販売



焼き芋会



※写真は本人の許可を得て掲載させて頂いております。

寄付

・富士産業株式会社 様
 ありがとうございました。

入所状況(令和4年10月20日現在)

定員 50人

空室状況 3床

長生園では施設見学を随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

養護老人ホーム長生園
 電話：0178-96-5222
 担当者：生活相談員 鹿島・池田

面会のお知らせ

11月1日(火)から面会制限を一部解除致します。
 面会については15分以内で面会者は2人までとします。
 面会ご希望の方は2日前までに当園へご連絡をお願い致します。
 なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、制限内容を変更させていただく事もありますので、ご了承ください。

工事停電のお知らせ

11月に電気工事を予定しており、全館停電いたします。
 また、停電に伴い、電話も繋がらない状態になりますので、ご用件のある方は、前日までに当園へご連絡ください。
 工事当日に緊急のご用件がございましたら、次の緊急連絡先へご連絡ください。
 ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ✓ 日時 : 11月13日(日)
- ✓ 時間 : 8:00~17:00
- ✓ 緊急連絡先 : 080-7192-4529

長生園デイサービスセンター



買い物

利用者様からのご希望が多い、お買い物行事。八戸市内の新型コロナウイルス感染者の発生状況を見ながら、開催を検討してきましたが、令和4年7月4日から3日間、感染対策を講じ実施することができました。

久しぶりの利用者様同士の買い物とあって、朝、デイサービスに来る車両の中から「今日は〇〇買うんだ。」「〇〇はあるかな。」など、会話が弾んでおりました。

今回訪れたのは、イオン田向店。お店に着くと、皆さんそれぞれご希望の衣類や食品を購入され、面々の笑みを浮かべて帰路に就きました。

自分の目で見ると吟味し、自分でお金を支払い、袋に詰める。普段の何気ない行動ではありますが、買い物中の利用者様の表情を見て、「また



夏祭り

私はスナイパー

令和4年8月17日から19日の3日間、毎年恒例の夏祭りを開催しました。

今年は、恒例の金魚すくい、輪投げ、射的のほか、ゴルフ、マジックハンドつかみの5つの出店があり、それぞれの出店で、思い思いに楽しまれていました。

今年初めての出店である、「マジックハンドつかみ」は、お菓子やインスタントラーメンなどのパッケージを、マジックハンドでつかみ、制限時間内に買い物かごへ運ぶゲームです。「こんなのでつかむなんて出来ないよ。」「大変そうだね。」と始める前は消極的な声が聞かれておりましたが、いざマジックハンドを手にする、表情が一変し、一喜一憂しながら、多くの方が時間内にほとんどのパッケージを買い物かごへ運ぶことができていました。

そのほか、かき氷店も今年初めての出店でしたが、各出店で汗をかけた利用者様には大変ご好評をいただき、終始笑顔の中で、夏祭りを終えることができました。



ちょっと!!
これ、
取れないよ!!

穴が
開いちゃった



今年度も新型コロナウイルス感染予防により、内容に制限がある中でのレクリエーション活動となってしまいますが、八戸市内の感染状況を踏まえながら、利用者様の意向に沿ったレクリエーションを一つでも多く企画・実行し、皆様に満足して頂けるよう努めて参ります。



うんどうかい

令和4年9月6日から3日間、スポーツの秋にちなんで、運動会を開催しました。

各曜日の利用者様の代表2名からの選手宣誓に始まり、ボール送りや、玉入れ、紐引きなどの競技を紅組、白組に分かれて競いました。

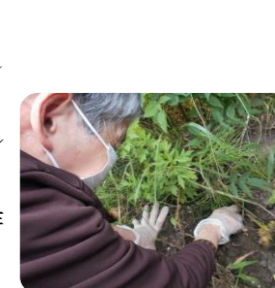
最後の種目は、恒例の車椅子リレー。利用者全員が車椅子でデイルームの端から端まで操作して移動し、次の利用者へバトンタッチ。利用者様の声の掛け合いがとても印象に残りました。



菜園作業

デイサービスの小さな小さな菜園に、所狭しと並んだトマト、じゃがいも、坊ちゃんカボチャ。

9月を迎えるあたりからのじゃがいもの収穫から始まり、プルルントマト、坊ちゃんカボチャをたくさん収穫することができました。少し離れた畑では小玉スイカがごろごろ実り、いずれもおやつ作りの材料やおやつとして提供し、みんなで美味しくいただきました。



おやつづくり

令和4年9月20日から4日間、デイサービスの畑で収穫したカボチャとじゃがいもを使って、おやきを作りました。

じゃがいもとカボチャの皮むきから始まり、蒸かす、潰す、丸める、焼く、の5つの工程を利用者様に行っていただきましたが、カボチャ餡をじゃがいも生地で包む工程に、悪戦苦闘されながら、きれいな形に形成し、ホットプレートで焼き上げました。焼きあがったおやきに餡をかけて、いざ美食。ほろほろとちどけがよく、優しい甘みのお焼きを味わいながら頬張っておりました。



無心で
まぜまぜ・・・



焼き上がり待ちの井戸端会議

看護師より

これから師走にかけて、インフルエンザの流行時期となります。インフルエンザは発熱や寒気、のどの痛みなどの症状が急激に現れ、肺炎などの合併症を引き起こして重症化することがあります。インフルエンザが流行する前に予防接種をすることで、重症化や合併症の発生を予防することができます。

ワクチンの効果や副反応など、かかりつけ医と相談し、接種することをお勧めします。

新型コロナウイルス感染症との区別が難しいですが、体調がすぐれない日はゆっくり過ごすことが大切です。



BCP 策定義務化

BCPとはBusiness Continuity Planの略称で、業務継続計画などと訳されます。

介護保険制度においても、自然災害や感染症などの緊急時であっても、必要な介護サービスを提供できる体制を構築するための、業務継続に向けた計画の策定、研修の実施、訓練の実施が義務付けられました。

当事業所でも、感染症発生時や非常災害時に、利用者様へ必要な介護サービスが継続して提供できるよう、今年度はBCP策定に取り組んでいます。

